

# 行動宣言

世界は今、新自由主義と資本のためのグローバル化によって、格差と分断に覆われている。分配の不公平さによって生み出された紛争や戦争、貧困は、人々から日々の人間としての営みの意味をも奪ってしまった。また、中産階級の世界的凋落は、煽動的な言葉に刺激され、かれら以上に持たざる者達への排除や攻撃へと向かい始めている。それでも、あまりにも肥大化した金融資本経済は、理性なき野獣のようにとどまるところを知らず、さらなる格差と分断の中に私たちを落とし込もうとしている。規制の枠組みは、その効力をはっきりと失いつつあるのだ。

日本においても格差と分断は、大きく私たちの日常にその暗い影を落としている。子どもの相対的貧困率や大学生の奨学金問題、声高に叫ばれるヘイトスピーチや津久井やまゆり園での許されざる事件…。出口の見えないことへの徒労感と諦め…。

資本が海外へ逃げないために、世界一企業が活動しやすい国にするためと為政者が発言するとき、それは、働く者にとっては、労働の意味や賃金、労働時間が限りなく無法に搾取されることでもあったのだ。経済が国家を超える姿は明確になり、政治はその目的を違えつつあると言える。そのため、格差や分断の問題は、巧妙に隠蔽され、異議を唱えることもできず、人々はただ窒息しない程度に息をしているだけなのかもしれない。

他方、日本は世界の中でもトップを切って縮小社会に突入した。だが依然として関東圏への一極集中はますます顕著であり、地方における地域経済とコミュニティの破壊は加速度を増している。地方と高齢者の切り捨てが、今はっきりと始まった。

熱に浮かされたように、それでも発展・拡大する社会を求める政治・経済の流れに、ゆがみはますます激しく、私たちを苦しめることになるだろう。

私たち Ed.ベンチャーは、教育支援グループとして、弱い立場に立つ子どもたちの支援に取り組んできた。それはある意味、現在の社会の中での「補完」的な役割を担うことであつたし、また、分配に生じた誤差を再分配し直す取り組みであつたとも言える。しかし、この数年の世界や日本の状況の変化を考えると、私たちは私たちの行動の原理を変えざるを得ないところに来ている。つまり、「補完」する立場から、「異議」を唱え、「提起」する立場へと移行するということである。

これからの社会が進むべき道を少しでも明確にしつつ、その視点から教育を、そして弱い立場に立たされている子どもたちをとらえ直していかなければならない。

- 1 Ed.ベンチャーは、成熟社会を目指し、競争的でない、多様性を認め、持続可能な社会を構築する視点から、教育や私たちの活動を見直します。
- 2 1の視点での実践や研究、支援を積極的に行います。
- 3 外国にルーツを持つ子どもたち、障がいを持つ子どもたち、貧困におかれた子どもたちへの教育支援を行います。
- 4 原子力発電への反対を表明し続けます。

ぜひ私たちの活動にご参加・ご支援・ご協力ください。

## 正会員 (①②のいずれか、総会での議決権があります)

- ①年会費 1口6000円 1口以上
- ②積極的に活動に参加している学生(会費免除)

## 賛助会員 (総会での議決権はありません)

活動に賛同する寄付(任意の金額)  
任意の金額のご寄付により、賛助会員となり、寄付をいただいた年は会員サービスを正会員同様に受けることができます。

## ■ 入会・寄付のお申し込み方法

入会申込書にご記入いただき事務局にお持ちいただくか、Eメールまたはファックス、郵送にてお送りいただき、下記の方法にて会費をご納入ください。入会申込書をお持ちでない方は、ホームページからダウンロードしていただくか、事務局にご連絡ください。

## ■ 会費納入方法

## 【年会費・賛助会費(寄付)振込】

三井住友銀行 大和支店 普通 1368176  
NPO 法人教育支援グループ Ed.ベンチャー  
横浜銀行 中央林間支店 普通 6008076  
NPO 法人教育支援グループ Ed.ベンチャー  
ゆうちょ銀行 振替口座 00210-5-46744  
(特非)教育支援グループ Ed.ベンチャー

他金融機関からの振込用口座番号 ○三九(ゼロニキュウ) 当座 0046744

## お問い合わせ先 Ed.ベンチャー事務局

〒242-0007  
大和市中中央林間 3-16-12  
グリーンコーポ中央林間107  
(小田急江ノ島線「中央林間」駅西口徒歩5分)  
TEL & FAX 046-272-8980  
メールアドレス  
toiawase@edventure.jp  
ホームページ  
https://edventure.jp



# NPO法人 教育支援グループ Ed.ベンチャー 2025年 活動予定

## 私たちはこんな活動をしています

- ◆ 外国人や弱い立場の子どもたちの支援 ◆
- ◆ 学習に遅れる子どもたちの支援 ◆
- ◆ 学校が必要とするさまざまな支援 ◆
- ◆ 教職員とともに教育を考える活動 ◆
- ◆ 市民とともに教育課題を考える活動 ◆

☆弱い立場の者が大切にされる社会を目指して☆

☆多様な価値観や文化が豊かさにつながることを目指して☆

弱い立場にいる子どもたちの幸せを願って  
Ed.ベンチャーが立ち上がってから18年が経ちました。  
しかし、子どもたちを取り巻く状況はますます厳しいものになりました。  
貧困と格差は拡大し、家族はますます社会の中で孤立しています。  
グローバル経済の進行は、子どもたちにさらなる競争を求め  
学校も家庭も子どもたちが安心できる場所ではなくなりつつあります。  
社会の行く先がますます不透明になり  
「不安」ばかりが人々の心を占める時代となりました。  
それでも、私たちは粘り強く、子どもたちが「必要とするもの」を提供するために  
これからも取り組みを進めていきます。

## 2025年 学習会中心テーマ 自分たちの問題として「平和」を考える

※詳しくは見開き中央をご覧ください。



# 2025年4月からの活動予定

※変更になる場合がありますので、詳しくは事務局にお問い合わせ  
わせいただくか、ホームページをご覧ください。

## 学校支援事業

### ●理論学習会(対面とオンライン(Zoom)のハイブリッド)

メインテーマ 「子どもたちにとって意味のある学校になるために」

教育現場の状況を参加者との討論の中で分析・客観視することで、  
今後の学校や教員のあるべき方向性を模索していきたい。

#### 具体的な柱

- ① 子どもたちが将来生きていく社会を教育の立場から考える。  
子どもたちがこれから生きていく社会は具体的にどうなっていくと予  
想されるのか。また、現在の国内や世界の情勢は今後どのように変化  
し、学校教育に与える影響は何かについて整理し、子どもたちに私た  
ちは何を伝えていくべきなのかを学習会を通して検討していく。
- ② 今の学校は子どもたちにどんな力を身につけていくべきか。  
前掲を踏まえ、学校としてどんな力を子どもたちに身につけさせるべ  
きか。また、学校では多くの問題を抱えているが、今を生きる子ども  
たちが求めている学校になっていないのはなぜかを多面的・多角的に  
検討し、学校としてどのように変化していくべきか整理したい。

- 5月17日(土) 13:45~15:45  
「世界情勢と現代社会についての分析」
- 6月14日(土) 13:45~15:45  
「日本の学校教育の現状を分析する」
- 8月30日(土) 13:45~15:45  
「現代社会の分析を基に、今、子どもたちに伝えたいことは何か」
- 10月25日(土) 13:45~15:45  
「今後の教育を展望していくために教員集団はどうあるべきか」
- 12月13日(土) 13:45~15:45  
「学校教育の今後を展望する」

### ●外国人の子ども理解のための学習会

【学習会】と【事例研究会】の二本立てで、外国人の子どもへの理解を深  
めていきます。

【学習会】対面とオンライン(Zoom)のハイブリッド

- 4月22日(火) 19:00~21:00  
学習会：「国際教室のコーディネーターとしての役割  
～国際教室担当の実践を通して～」  
講師：菊池一輝氏(大和市中学校教諭)
- 8月4日(月) 13:00~16:00  
学習会・映画上映：「はざまー母語のための場を探してー」  
講演・対談：清水睦美氏(日本女子大学教授)  
朴基浩氏(映画監督)

【事例研究会】オンライン(Zoom)月1回(1・2・3・4・8・12月は除く)

- 水曜日開催 19:00~21:00 6/18・9/17・11/19
- 土曜日開催 13:30~15:30 5/24・7/19・10/11

### ●授業研究会(原則対面、5~12月は理論学習会の後、開催)

どのような子どもたちも排除されない教室空間の形成を目指し、若手教員  
の学校での悩みを語ってもらうことを出発点に、それらの課題が社会構造  
とどう関係しているのか、特に①資本主義という社会構造との関係、②「フ  
ル・インクルージョン」実践の阻害要因について検討したい。

- 5月17日(土)16:15~18:15 ● 10月25日(土)16:15~18:15
- 6月14日(土)16:15~18:15 ● 12月13日(土)16:15~18:15
- 8月30日(土)16:15~18:15

### ●インクルーシブな社会を目指す学習会

排除の論理が徹底された現実を分析しつつ、すべての子どもたちが、生活  
する学校や社会において排除されない社会の実現を目指すための共通理解  
を深め、何ができるのか考えていきたい。

- 8月24日(日) 13:40~15:30  
学習会：「なゼインクルーシブな社会が実現できないのか  
その背景を考える。」
- 11月8日(土) 13:40~15:30  
学習会：「インクルーシブな社会の実現のために行動する  
講師からの講話」

### ●スタディツアー

子どもたちや家庭を巡る状況は常に変化しており、その一つに不登校児  
童生徒数の増加がある。このことを踏まえ、学校外で多様に育ち、学ぶ場  
を知ることで、改めて学校・教室のあり方や子どもたちの受け入れ方を見  
直す機会としたい。

- 8月21日(木) 川崎市子ども夢パーク・フリースペースえん 訪問

### 2025年度の核となるテーマ

## 自分たちの問題として「平和」を考える

2025年、日本は戦後80年を迎えるに至った。幸いにしてこの間この国にお  
いて他国と直接砲火を交える戦闘は起こらなかった。その意味では「平和」は  
保たれてきたと言える。その一方、世界に目を転ずればこの80年間必ずど  
こかで武力衝突や紛争・戦争が生じてきた。ヨーロッパや中東地域では今もな  
お多くの血が流され、無数の子どもたちの命が犠牲となっている。こうした事  
態は私たちと無関係であると考えてよいのだろうか。どこか遠くの国の出来事と  
してではなく、私たちの生活に直接かかわりのある「自分たちの問題」として、  
改めて「平和」とは何かを考える必要があるのではないだろうか。人と人とが  
認め合い支えあうこと、人と人とが共存するという意味における「平和」をい  
かに学校教育の中で子どもに「自分のこと」として考えさせていくのか、考え  
続けていくことが求められている。

Ed.ベンチャーでは、10周年と15周  
年に、活動の記録を刊行しました。  
ご興味のある方は、  
toiawase@edventure.jpまでお問い  
合わせください。



15周年表紙



10周年表紙

## 外国人支援事業

### ●子どもの居場所・学習支援教室 (エステレージャ・ハッピー教室)

【日時：毎週土曜日 10:30~12:30 場所：大和市立林間小学校など】

外国にルーツのある子どもの居場所作りと学習支援を行います。家  
庭や学校の話や丁寧な聞いて可能な範囲で支援をしたり解決を  
図ったりしながら、学習の支援をしています。  
小中学生が共に体験したり学んだり話し合ったりすることを通し  
て、異年齢の仲間と協力し、お互いの考えを知り自分の考えを深め  
られるように、集団で学ぶ時間を設けています。

〈小学生教室〉

学習や遊びを通し子ども同士の関わりが深まるように促していきます。  
宿題の他、国語・算数を中心に学年ごとの習得すべき内容の教材  
を用意して支援します。

〈中学生教室〉

丁寧な説明を加えながら学習を進め、学習内容の理解を深めてい  
くようにします。

定期テストや高校受験のための特別な支援も行います。2、3年生  
向けに、先輩の経験から進路について学ぶ機会を持ちます。

〈母語教室〉

子どもたちの母語の維持、獲得のために、母語話者スタッフある  
いは外部講師による母語教室を必要に応じて開催します。



## 普及啓発事業

### ●教育相談

学校・教師・行政・子ども・保護者・外国人当事者・支援団体等の各  
種相談に応じています。これらの相談事業をとおして、当事者のニーズ  
の把握と必要な支援を行うための事業の展開も検討していきます。  
ご相談のある方は、気軽に事務局にお問い合わせください！一緒に考  
えていきましょう！

### ●多言語若手通訳者派遣

若手の通訳者の育成を目的として、多言語の通訳者派遣を行ってい  
ます。経験が浅い部分を、Ed.ベンチャーのスタッフが通訳場面に付き  
添ったり、事前事後にフォローしたりします。今年度は、スペイン語・  
ベトナム語・カンボジア語・タガログ語の4言語の若手通訳者の派  
遣を行います。通訳・翻訳が必要な場合には、HPに申込書等がありま  
すので、そちらをご覧ください。

### ●広報紙「Ed.ベンだより」の刊行

隔月で広報を刊行しています。「世界の視点を持って私  
たち自身の足元を見つめ、世界の動向を視野に入れつ  
つ、足元の活動に取り組む」という目標のもと、現状分析  
に力を入れています。2014年の発行から11年で67号を  
教えています。今年度も、事業の案内や報告とともに、教  
育にかかわる社会状況を分析するための視点をお届け  
したいと思います。既発行分はHPでご覧になれます。

